

第4回地域交流まつり開催のお知らせ

今年の夏は厳しく乗り切るだけでギリギリの方がおおかったのではないのでしょうか。しかし猛暑は過ぎても、油断は出来ません。

温暖化対策が叫ばれても年々ひどくなる記録的な暑さと湿度。

暑さの頂を越えたと思われた時、大型台風が東京湾を縦断。壊滅的な爪痕を残していきました。ライフラインが破壊される恐ろしさを改めて知りました。

自分はどう対処したらいいのか。11月に防災訓練と交流会があります。今年で地域交流まつりも4回目になりました。防災訓練と地域の方たちとの交流を深めるためにより多くの方に参加していただきたいと思います。

日時: 令和元年11月10日(日)

10時から15時

場所: 練馬区立みんなの広場公園

(石神井幼稚園前)



<昨年度の様子>

お昼には防災食をみんなで食べる予定です(無料)。

認知症勉強会のお誘い

認知症を正しく理解し、上手にお付き合いするために、認知症勉強会を開催します。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

日時:10月17日(木) 10時~11時30分

場所:石神井庁舎 5階 会議室6

講師:鈴木かづみ 認知症キャラバンメイト・社会福祉士・介護支援専門員

費用:無料

*この勉強会は「認知症サポーター養成講座」として開催するものです。

各部のお知らせ

防災会

防災訓練のお知らせ(地域交流まつり)

第4回地域交流まつりでは第1部は防災会が行う防災訓練、第2部では文化交流部のお楽しみ会を11月10日(日)10時から15時まで開催します。

第1部の防災訓練では、消火器による初期消火訓練、三角巾を使っての包帯法、心臓マッサージとAEDの要領、軽可搬消火ポンプの操作、起震車(予定)等の実施を致します。

短い時間ですが、1人でも多くの方が体験・知識を身につけ、町会会員相互の交流の場にしたいと思っています。

多くの方の参加をお待ちしています。

防犯部

拍子木を寄贈頂きました

年末の夜警にならず拍子木が割れてしまっていたところ豊田武應様(第5支部)より寄贈を頂きました。

今年の夜警ではすばらしい音が響きます。町会より感謝致します。

夜警の日程は回覧板でご案内いたします。



ねりま打ち水大作戦

8月7日、21日にわたり、石神町会会員である「第一生命」様と「ねりま打ち水大作戦」を行いました。

打ち水は、水をまくだけでとても簡単に涼しくなります。

皆さんも来年の夏に試してみてください。

リサイクル部

実績報告・お願い

実績報告

回収収益金

158,728 円(2019年1月~6月の半年分)

前年

144,012 円

皆様のご協力おかげで上記のように前年より少しずつ回収量が増えています。

ただ、当町会の会員数から考えると回収収益金額を年間60万円にしたいと思っています。

町会としては、毎年皆さんに何らかの形で還元したいと願っております。月、木曜日(区の回収)には出さず、第一、三土曜日まで保管し出して頂ければ、区からの補助金が交付されます。ご協力をお願いします。

先日区のごみ排出状況の回覧で可燃ごみの中に30%再生可能物が入っているとのことでした。食品の入っているポリ袋、パックは食器と思ってきれいに洗って資源ごみに…一人一人が日々心がけることによって全体の幸せになるのではないのでしょうか。

文化交流部

秋の日帰りバス旅行

只今秋の日帰りバス旅行を企画しています。詳細は追って回覧板でお知らせします。奮ってご参加ください。

青少年育成部

最近の活動

9月24日、税務署からの依頼により、飲酒運転撲滅と未成年飲酒防止キャンペーンの為にティッシュ配布を駅前で行いました。

地域福祉部

避難行動要支援者名簿(旧 災害時要援護者名簿)の更新について

5月に区から新しい避難行動要支援者名簿(旧 災害時要援護者名簿)が届けられました。それによると石神町会に住んでいる災害時の避難行動要支援者数は、昨年の334人から69人減少して265人となりました。

もともと避難行動要支援者名簿は、地域の防災関係者の支援を希望する人が自ら手をあげて名簿に登録されるものです。その趣旨が十分理解されていなかったようで、今回改めて地域の防災関係者に名簿の公開を確認したところ、多くの辞退者が出て、205人が名簿から削除されました。

また、要介護3以上、身障者1~2級、愛の手帳1~4級の者を区で自動登録(その旨本人にお知らせし、名簿情報を防災関係者に提供することを確認)することにした結果、新たに136人が名簿に追加されました。

継続して名簿に登録されている人が129人で、新たに追加された人が136人ですから、新しい人の方が多くなっています。家族(妻や母親、長女等)が同居していても、災害時に避難行動が困難となる人が多く追加されたようです。

避難行動要支援者名簿265人のうち町会の会員が172人、会員でない人が92人、不在の人が1人でした。町会では、民生委員と協力して災害時の避難行動要支援者の支援を行うこととしています。具体的には、会員は支部の班毎に班長を中心とする安否確認担当者を選んで安否確認を行い、非会員はその地区を担当する民生委員が安否確認をすることとしています。

町会では班長が毎年変わるので、毎年9月1日(防災の日)をめどに安否確認担当者を更新しています。

盆踊り練習会の実施結果について

7月後半に行われる光和小学校と石神井小学校での盆踊りに参加する人を増やすとともに、世代を超えた交流を図り地域の絆を深め、併せて高齢者の方に適度な運動の機会を提供し、身体を動かす喜びを実感していただくきっかけとするため、5月半ばから、昼4回、夜4回、合わせて8回の盆踊り練習会を実施しました。

昼の参加者は延べ35人、夜の参加者は延べ65人、合計100人の参加がありました。

曲目は、炭坑節、東京音頭、相馬盆唄、練馬音頭、オバQ音頭の5曲を練習しました。

今年は選挙の関係もあり7月27日(土)に両小学校とも盆踊りを予定していましたが、台風の予報を受けて光和小学校の盆踊りは中止となりました。石神井小学校の盆踊りは予定通り実施され、練習会に参加した人からは5名が参加しました。



地域情報



障害を知り、ボランティアの魅力を学ぶ ～精神保健福祉ボランティア講座～

障害のある人もない人も、お互いに支え合える地域を作るためその一歩を踏み出しませんか。
ボランティア体験を通じて障害のある人と身近な地域での交流を始めましょう。

対象：障害をもった人との関わりに関心がある方、ボランティアに関心がある方

日時：11月13日（水） 13：00～16：00（12：30受付開始）

会場：石神井保健相談所 2階講堂

内容：講座・ボランティア体験（花の植え替えや清掃を通してういんぐのメンバーと交流していただきます）

定員：20名程度（申し込み順） 費用：無料

申込：石神井障害者地域生活支援センターういんぐまで FAX、ハガキ、窓口にてお申込みください。また、お申込みの際に、①名前 ②住所 ③電話番号をご記入ください。先着順で受け付け、定員を超えた場合のみご連絡いたします。

問合わせ：練馬区社会福祉協議会 石神井障害者地域生活支援センターういんぐ

TEL 03(3997)2181 FAX 03(3997)2182

住所 練馬区石神井町 7-3-28（石神井保健相談所併設 1階）

（担当者・連絡先）石神井障害者地域生活支援センター ういんぐ 安田・宇田川・岩尾

会員からのつぶやき

私は高齢で社会的には何のお役に立てることはできませんが、ごみを減らすことは出来るのでは…と、毎日の買い物の中で、パック、ビニール袋、小さな紙箱等は資源ごみとして区別して出すように心掛けています。

K・O

石神井地区祭を終えて

台風上陸が心配される中、今年の地区祭は9月7日（土）に実施されました。13の町会、自治会の賛助を受け、展示コーナーでは警察署、JA地区振興センター、清掃事務所、民生児童委員協議会、練馬シルバー人材センターの協力を受けています。

野外ステージ周辺では青少年育成石神井地区委員会に属する六校の小学校と三校の中学校が中心となって模擬店、野点、子どもの各コーナーがあり、ステージではお囃子や演奏、ウルトラクイズなどが行われました。また、区長をはじめ多くの来賓の方々の紹介がありました。

今年で42回を迎え本部横では町会加入促進のチラシも配布されました。約15,000人の方々が参加して下さい、皆様のご理解とご協力に感謝しております。今後もよろしくお願い致します。

皆様の投稿をお待ちしています。
気楽な家までお持ちください。
次号は12月を予定しています。

発行者：豊田 勝良
担当部署：広報部
広報部長：坂本 直明